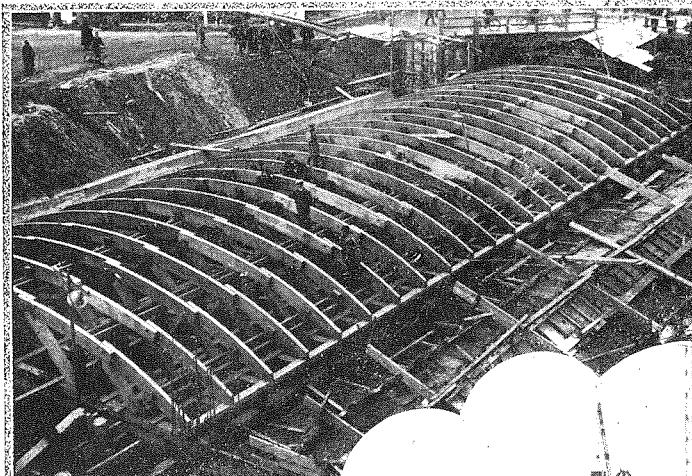


萬代橋上部工事中の景（昭和三年十一月末）

萬代橋架換工事は新潟縣土木課當局の手により着々進行中であるが、基礎用のケーソン工事は既に終了し、以下は上部構造中である。

萬代橋上部建築、左右岸取付道路工事、鏡橋建築及用地買収の總額は約一百七十五萬圓の豫定にして、昭和三年末の工事出來高は本橋上部40%，鏡橋90%，取付道路工事60%の見込で日下晝夜共に作業中である。（昭和三年十二月初旬、同工事主任技師正子重三氏）



上、鏡橋（鐵筋混擬土無鉄拱）

セントル築造

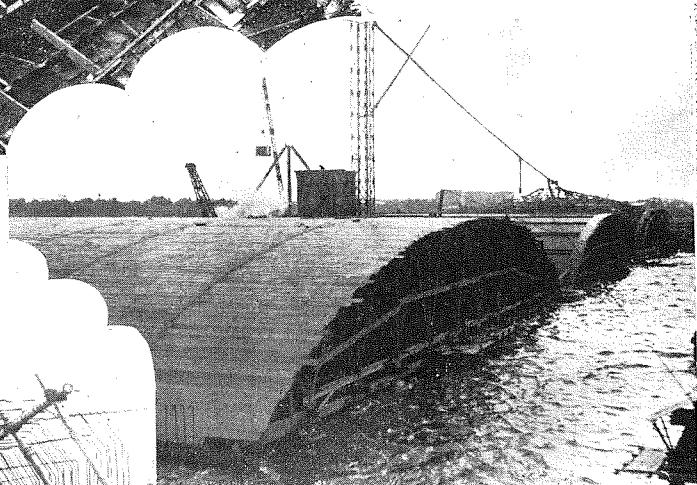
徑間 48呪

幅員 90呪

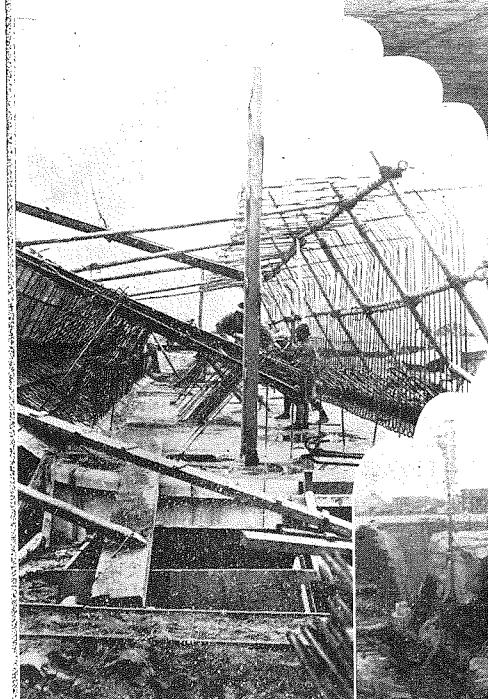
中の右、萬代橋本橋（鐵筋混擬土無鉄拱）

セントル築造工事

中の左、萬代橋本橋、橋臺上混擬土作業及鐵筋組立中



下、萬代橋本橋、拱腹石張り及び混擬土作業。寫眞に表るゝ幅2呪のジョイントを残し混擬土施行



順序によりシンメトリーに一區間を一日内に作業を終るものなるが故に一日(晝夜に)30坪乃至80坪の混擬土を施工す。

